



安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.60

令和4年12月20日

文責：校長 伊藤 孝行

学校評価アンケートご協力に感謝致します。

令和4年度の学校評価アンケートに多くの保護者の皆様のご協力をいただきありがとうございました。本日、学校評価アンケート・概要版をお子さんを通して配布致しましたのでご覧ください。

詳細につきましては、ホームページに掲載させていただきますので、そちらもご覧いただくようお願い申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大に注意！

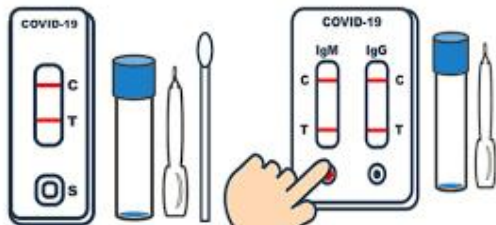
子どもたちも学校も換気、手指消毒、適切なマスク着用等、それぞれの取り組みの徹底を進めておりますが、感染が広がる傾向にあります。

オミクロン株に移ってからは、重症化のリスクは軽くなっていますが、感染力は依然と比べ物にならないくらい強くなっています。

感染した方のお話では、軽症であっても完全に症状がなくなるまで1カ月近く時間がかかるとか、喉の痛みだけでも相当体力が無くなるとか、辛い状態が長く続くとおっしゃっています。

この時期、発熱、喉の痛み、咳、頭痛等の症状が出たら新型コロナの感染を疑って、登校を控え医療機関を受診するか、抗原検査キットで検査するかして早期発見に努めてください。

早期発見・早期治療がいち早い快復に結びつきます。



福島県では、医療機関のひっ迫を避けるため、濃厚接触者の方、有症状の方に抗原検査キットの無料配布を行っています。

「福島県新型コロナ検査キット申込サイト」で検索して、該当する場合は申し込んで抗原検査ができる態勢を作っておきましょう。

少し心が温かくなるお話をお知らせします。

以前、信号機のない横断歩道における車の停止率が福島県は低いということをお知らせしました。最近の調査結果では福島県が向上していました。

信号機のない横断歩道における車の停止率(JAF調)			
年代	福島県	順位	平均
2018年	3.5%	39位	8.6%
2020年	27.0%	15位	21.3%
2022年	55.3%	9位	39.8%

2020年から全国平均を上回るようになり、今年はベスト10入りを果たしました。

道路交通法では、横断歩道等における歩行者等の優先が明記されています。



信号機のない横断歩道に歩行者がいた場合、一旦停止するのは交通規則でもあり、運転者のマナーとモラルの問題でもあります。

私は出勤途中、松の大橋の下の横断歩道で、日和田駅に向かう高校生を渡らせようと横断歩道の手前で停止したところ、後続車にクラクションを鳴らされたことがあり、マナーの悪いドライバーに怒りを覚えたことがあります。

福島県の順位が上がったということは、車を運転する私たちおとなのマナーとモラルが向上したということです。もっと子どもたちに誇れるよう、横断歩道の停止100%を目指していきましょう。

12月22日(木)が今年の冬至です。

冬至の日が1年の中で昼間の時間が一番短い日です。冬至を過ぎると、少しずつ昼間の時間が長くなっていきます。しかし、もうしばらくは、日暮れが早いので注意していきましょう。